

市政だより

## おおむら

財政事情  
説明書  
特別号

## 財政事情説明書

大村市告示 第46号

地方自治法第243条の3第1項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条の定めるところにより、大村市の財政事情をつぎのとおり公表します。

昭和49年6月1日

大村市長 松本 寅一

〔まえがき〕

財政事情説明書は毎年6月と12月に公表しておりますが、今回は昭和49年度当初予算の概要と前年度の財政状況についてお知らせします。

昭和49年度は、国・県の施策と同一の基調を保ちつつ、財源の重点配分と効率化をはかり、消費的経費については、徹底した整理節約を行い基本構想に基づく基本計画並びに実施計画に則り行政水準の一層の向上を図るためつぎに掲げる事務事業を重点施策として編成しました。

1. 公共施設の整備(土木・教育・衛生・上下水道など)
2. 福祉、土地、緑化対策
3. 産業振興
4. 事務改善及び市民サービスの向上
5. 国・県事業の推進

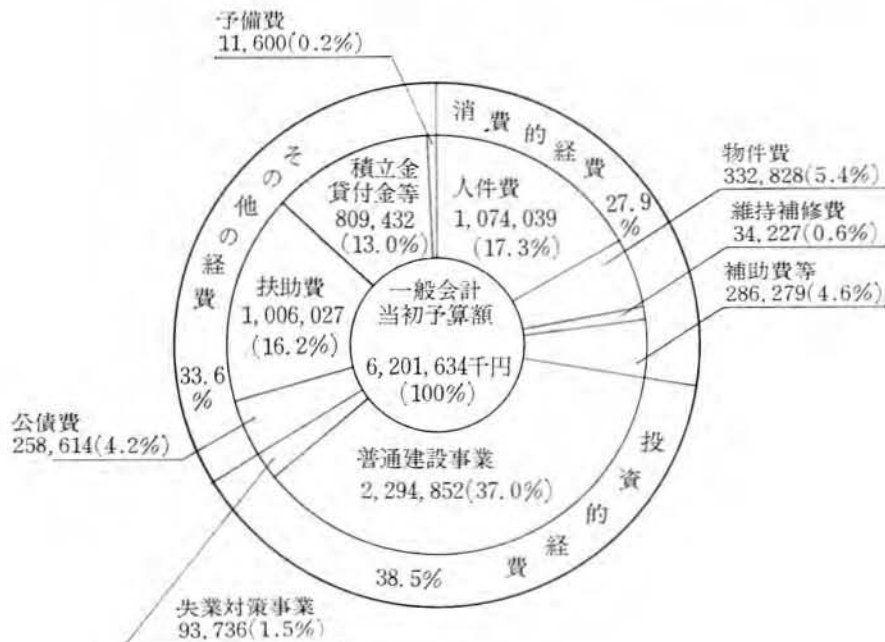
## 昭和49年度一般会計当初予算

(単位千円)

歳入科目	金額	構成比%	歳出科目	金額	構成比%
1. 市 税	903,177	14.6	1. 議 会 費	73,779	1.2
2. 地 方 譲 与 税	32,630	0.5	2. 総 務 費	1,321,826	21.3
3. 娯楽施設利用税交付金	14,000	0.2	3. 民 生 費	1,316,850	21.2
4. 自動車取得税交付金	19,000	0.3	4. 衛 生 費	369,768	6.0
5. 国有提供施設等 所在市助成交付金	12,983	0.2	5. 労 働 費	94,334	1.5
6. 地 方 交 付 税	1,055,000	17.0	6. 農 林 水 産 業 費	439,281	7.1
7. 交通安全対策特別交付 金	5,642	0.1	7. 商 工 費	230,681	3.7
8. 分担金及び負担金	77,494	1.2	8. 土 木 費	1,030,312	16.6
9. 使用料及び手数料	75,683	1.2	9. 消 防 費	123,394	2.0
10. 国庫支出金	1,015,139	16.4	10. 教 育 費	931,124	15.0
11. 県 支 出 金	160,390	2.6	11. 公 債 費	258,684	4.2
12. 財 産 収 入	16,490	0.3	12. 諸 支 出 金	1	0
13. 寄 附 金	20	0	13. 予 備 費	11,600	0.2
14. 繰 入 金	1	0			
15. 繰 越 金	1	0			
16. 諸 収 入	2,604,880	42.0			
17. 市 債	209,104	3.4			
歳入合計	6,201,634	100.0	歳出合計	6,201,634	100.0

昭和49年度一般会計当初予算歳出の部を性質別に分析しますと  
下図のようになります。

昭和49年度一般会計当初予算性質別分析表 (単位千円)



昭和49年度特別会計当初予算

(単位千円)

特別会計	昭和49年度予算	昭和48年度予算	増減 (△)
国民健康保険事業	860,118	567,593	292,525

昭和48年度特別会計予算と執行状況 昭和49年3月31日現在 (単位千円)

会計別	予算額			収入済額 (A)	収入割合 (%)	支出済額 (B)	支出割合 (%)	差引 (A)-(B)
	当初	補正	現計					
国民健康保険事業	567,593	101,727	669,320	489,178	73.1	529,220	79.1	△ 40,042
と畜場事業	1,552	△ 837	715	716	100.0	457	63.9	259
住宅団地造成事業	7,662	14	7,676	7,677	100.0	6,702	87.3	975
合計	576,807	100,904	677,711	497,571	73.4	536,379	79.2	△ 38,808

一時借入金しらべ

自 昭和48年10月1日  
至 昭和49年3月31日

借入金なし

## 昭和48年度一般会計予算と執行状況

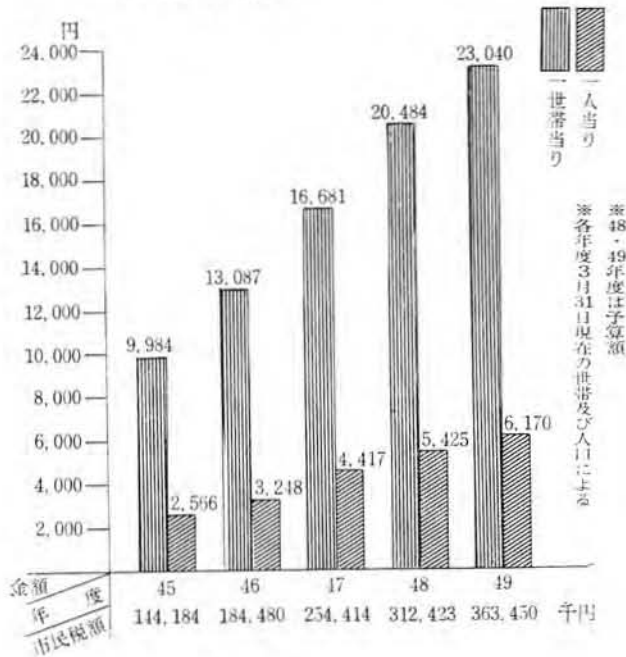
昭和49年3月31日現在 (単位千円)

歳入科目	予 算 額			予算構成比(%)	収入済額	収入割合(%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 市 税	748,235	72,010	820,245	11.3	791,602	96.5
2. 地方譲与税	24,400	250	24,650	0.3	14,422	58.5
3. 娯楽施設利用税交付金	6,000	7,831	13,831	0.2	13,831	100.0
4. 自動車取得税交付金	15,000	8,753	23,753	0.3	23,753	100.0
5. 国有提供施設等所在市助成交付金	10,669	2,314	12,983	0.2	12,983	100.0
6. 地方交付税	970,000	142,319	1,112,319	15.4	1,112,319	100.0
7. 交通安全対策特別交付金	4,000	1,642	5,642	0.1	5,642	100.0
8. 分担金及び負担金	78,124	21,450	99,574	1.4	48,996	49.2
9. 使用料及び手数料	58,153	6,630	64,783	0.9	66,300	102.3
10. 国庫支出金	869,412	134,270	1,003,682	13.9	889,885	88.7
11. 県支出金	137,459	169,310	306,769	4.2	114,734	37.4
12. 財産収入	13,573	92,222	105,795	1.5	27,330	25.8
13. 寄附金	93	8,801	8,894	0.1	8,884	99.9
14. 繰入金	907	0	907	0	0	0
15. 繰越金	1	53,007	53,008	0.7	165,936	313.0
16. 諸収入	1,990,256	1,072,998	3,063,254	42.3	2,753,621	89.9
17. 市債	425,901	93,499	519,400	7.2	83,300	16.0
歳入合計	5,352,183	1,887,306	7,239,489	100.0	6,133,538	84.7

歳出科目	予 算 額			予算構成比(%)	支出済額	支出割合(%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 議会費	62,223	8,127	70,350	1.0	69,989	99.5
2. 総務費	857,583	505,635	1,363,218	18.8	1,067,794	78.3
3. 民生費	1,007,666	271,559	1,279,225	17.7	1,124,861	87.9
4. 衛生費	513,454	193,280	706,734	9.8	688,316	97.4
5. 労働費	75,832	16,782	92,614	1.3	87,353	94.3
6. 農林水産業費	440,149	309,968	750,117	10.4	542,342	72.3
7. 商工費	111,131	91,899	203,030	2.8	179,533	88.4
8. 土木費	925,479	324,977	1,250,456	17.3	889,870	71.2
9. 消防費	93,280	12,310	105,590	1.4	93,543	88.6
10. 教育費	1,035,472	152,602	1,188,074	16.4	1,014,507	85.4
11. 災害復旧費	3,388	△ 79	3,309	0	3,280	99.1
12. 公債費	221,525	△ 1,831	219,694	3.0	219,693	100.0
13. 諸支出金	1	0	1	0		
14. 予備費	5,000	2,077	7,077	0.1		
歳出合計	5,352,183	1,887,306	7,239,489	100.0	5,981,081	82.6

市民税の住民負担状況の推移  
(個人・法人)



市有財産総括表 昭和49年3月31日 (単位千円)

種 別	数 量	価 格
1.施設敷地	1,469,624.53㎡	2,421,216
2.建 物	127,211.24㎡	3,416,101
3.工 作 物	94件	523,413
4.車 両	104台	24,386
5.機 械 器 具	183件	16,988
6.山林その他	5,942,469.55㎡	654,117
7.基金及び積立金	7件	633,104
8.出 資 金	21件	340,564
9.財 産 権	1件	13
合 計		8,029,902

市 債 の 状 況

(単位千円)

目 的 別	昭和48年度末現在高	目 的 別	昭和48年度末現在高
1. 普 通 債	1,767,436	3. そ の 他	374,926
(1) 庁 舎	86,338	(1) 公 有 林	29,500
(2) 土 木	315,507	(2) 消 防	10,665
(3) 農 林 水 産	92,532	(3) 市民税減税補てん債	2,546
(4) 教 育	562,239	(4) 市民会館建設債	65,619
(5) 公 営 住 宅	281,825	(5) 国 体 施 設	15,252
(6) 民 生	85,625	(6) 救 農 土 木	1,322
(7) 保 健 衛 生	322,359	(7) 体 育 館 建 設 債	81,245
(8) 改 良 住 宅	21,011	(8) 公 民 館 建 設 債	8,000
2. 災 害 復 旧 債	82,613	(9) 転 貸 債	35,577
(1) 土 木	65,761	(10) 図 書 館 建 設 債	49,300
(2) 農 林 水 産	10,889	11 市民プール建設債	75,900
(3) 文 教 施 設	5,963	合 計	2,224,975

# 業務状況等説明書

## 大村市告示 第47号

地方公営企業法第40条の2第1項並びに大村市病院事業の設置等に関する条例第12条、大村市モーターボ

ート競走事業の設置等に関する条例第11条及び大村市水道事業の設置等に関する条例第7条の定めるところにより昭和48年度後期分（昭和48年10月1日から昭和49年3月31日まで）の市立病院事業、市モーターボート競走事業及び市水道事業の業務状況及び昭和49年度の予算の概要等をつぎのとおり公表します。

# 市立病院

### 1. 事業の概要

市民の健康を守り、しあわせな生活を願って、当大村市立病院は年々多様化、高度化していく医療需要に対応し、市民の信頼と期待に添うべく、充実した診療機能でのサービス提供に最善努力してきました。欠員だった耳鼻咽喉科、皮膚泌尿器科の医師確保ができ、総合病院としての機能が発揮できたと共に、診療管理の合理化を計るため、従来の各科カルテ保管方式から集中カルテ保管方式を採用し、病歴管理室を開設しました。このことによって患者の病歴が総合的かつ集中的に把握でき、診療機能の向上に大いに役立ちました。医療機器の整備については、心血管造影撮影装置遠隔操作式X線テレビ並びにラジオアイソトープ装置を設置し、高度医療のため大いに威力を発揮しています。

市民の医療を守るという立場から、今後も更に医療行政への貢献度を高めつつ、責任と使命感の下、魅力ある親しみやすい病院作りに努力したいと思えます。

### 2. 経理の概要

下半期における経理の状況は別表2のとおりです。その概要は次のとおりであり、収支差引 126,333,512円の純損失が生じました。

収益的収入	666,121,570円
収益的支出	792,455,082円
差引純損失	△ 126,333,512円
資本的収入	81,621,000円
資本的支出	80,321,782円
差 引	1,299,218円

### 3. 企業債及び一時借入金の現在高

昭和49年3月末の企業債及び一時借入金の総額は別

表3・4のとおりであり、本年度中に支払済の企業債利息は8,748,298円、一時借入金利息は6,370,554円となっております。

### 4. 昭和49年度の予算の概要は、次のとおりです。

収益的収入	791,187千円
収益的支出	838,188千円
差 引	△ 47,001千円
資本的収入	25,427千円
資本的支出	25,929千円
差 引	△ 502千円

別表1 入院、外来患者数調

区 分 月 別	本 院		三浦診療所
	入 院 患 者 人 員	外 来 患 者 人 員	外 来 患 者 人 員
10月	6,633	8,925	193
11	6,399	7,682	246
12	6,887	7,566	265
1	6,929	7,054	216
2	6,551	7,011	213
3	7,160	8,091	267
計	40,559	46,329	1,400
1日平均	223	320	10
対前年度比	92.7%	141.4%	94.3%

別表2

## 経 理 の 状 況

昭和49年3月31日現在 (単位千円)

区 分		予 算 額				予 算 執 行 額
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計	
収益的 収入	第1款 病院事業収益	566,151	85,146	0	651,297	666,122
	第1項 医業収益	548,913	62,516	0	611,429	625,435
	第2項 医業外収益	17,238	22,630	0	39,868	40,687
	合 計	<b>566,151</b>	<b>85,146</b>	<b>0</b>	<b>651,297</b>	<b>666,122</b>
収益的 支出	第1款 病院事業費用	612,766	196,298	0	809,064	792,455
	第1項 医業費用	598,196	191,073	0	789,269	773,340
	第2項 医業外費用	14,570	5,225	0	19,795	19,115
	合 計	<b>612,766</b>	<b>196,298</b>	<b>0</b>	<b>809,064</b>	<b>792,455</b>
区 分		予 算 額				予 算 執 行 額
		当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計	
資本的 収入	第1款 資本的収入	81,058	△ 735	0	80,323	81,621
	第1項 企業債	64,500	△ 64,500	0	0	0
	第2項 他会計からの補助金	16,556	63,765	0	80,321	80,321
	第3項 固定資産売却代金	2	0	0	2	0
	第4項 保険金	0	0	0	0	1,300
合 計	<b>81,058</b>	<b>△ 735</b>	<b>0</b>	<b>80,323</b>	<b>81,621</b>	
資本的 支出	第1款 資本的支出	81,058	△ 735	0	80,323	80,322
	第1項 建設改良費	64,501	△ 735	0	63,766	63,766
	第2項 企業債償還金	16,556	0	0	16,556	16,556
	第3項 投 資	1	0	0	1	0
合 計	<b>81,501</b>	<b>△ 735</b>	<b>0</b>	<b>80,323</b>	<b>80,322</b>	

別表3

## 企 業 債 明 細 書

昭和49年3月31日現在 (単位千円)

種 類	発 行 日 年 月 日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
			当年度 償還高	償還高 累 計					
建設改良費	33. 5.31	5,000	241	2,400	2,600	5,000	年6分5厘	57.2.1	大蔵省
"	43. 3.30	6,000	658	2,905	3,095	6,000	同 上	53.3.1	同 上
"	43. 3.30	4,000	94	414	3,586	4,000	同 上	68.3.1	同 上
"	44. 5.31	13,900	300	1,327	12,573	13,900	同 上	69.3.1	同 上
"	44. 5.31	3,600	343	1,515	2,085	3,600	同 上	54.3.1	同 上
"	44. 5.31	17,500	3,961	17,500	0	17,500	同 上	49.3.1	同 上
"	45. 9.30	1,800	37	105	1,695	1,800	同 上	70.3.1	同 上
"	45. 9.30	5,000	1,162	3,761	1,239	5,000	同 上	50.3.1	同 上

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還累計高					
建設改良費	45. 9.30	3,200	166	467	2,733	3,200	年6分5厘	60.3.1	大蔵省
〃	46. 3.31	12,700	1,149	2,227	10,473	12,700	同上	56.3.1	同上
〃	46.10. 1	24,300	2,046	3,966	20,334	24,300	同上	57.9.1	同上
〃	46.10.20	20,350	390	930	19,420	20,350	同上	71.3.1	同上
〃	46.10.20	12,650	2,757	6,577	6,073	12,650	同上	51.3.1	同上
〃	47. 3.31	12,000	2,454	3,623	8,377	12,000	同上	52.3.1	同上
〃	47.10.20	29,000	797	1,177	27,823	29,000	同上	67.3.1	同上
合計		171,000	16,556	48,894	122,106	171,000			

別表4

一時借入金明細書

昭和49年3月31日現在 (単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高	備考
245,500	382,500	322,500	借入先 大村市モーターボート競走事業 借入限度額 400,000

モーターボート

(1) 事業の概況

昭和49年1月度の売上高は、新春特選レースにおいて、1日売上2億7千万円と従来の新記録を大幅に更新するなど順調に伸展し、6月度現在の1日平均売上140,937千円は 昨年同期と比較し、27%の伸率を示しており、市財政面に大きな貢献をなしています。

施設改善については「見よ、買よ、楽しい」レース場としてファンが親しめる競艇場施設の対策に推進しています。また昭和49年度から3カ年間、青少年の健全育成事業、沖縄海洋博協賛及び自治医科大学設置協力などのため、特別協賛競走を1回1日実施していますが、その利益金の一部が競艇場環境整備資金に充当できるので逐次整備事業を実施の予定です。

(2) 経理の状況

経理の状況は別表1のとおりですが、他会計への繰出金も49年度は一般会計へ1,930,000,000円を繰出す見込で、市の財政に貢献するものです。

(3) 予算の概要

昭和49年度予算では1日平均売上100,000千円見込み、一般会計への繰出金1,930,000千円を計上しました。

予算の概要は次のとおりです。

収益的収入	17,150,307千円
収益的支出	15,434,259千円
差引	1,716,048千円

資本的収入	1千円
資本的支出	1,988,801千円
差引不足額	1,988,800千円

## 月別売上げ調べ

月 別	売 上 高	月 別	売 上 高
49年1月度	1,896,977,000円	49年4月度	1,941,447,100円
" 2月度	1,751,380,500円	" 5月度	2,306,481,000円
" 3月度	1,745,199,900円	" 6月度	1,861,849,100円

別表1

## 昭和49年度予算

単位千円

区 分	予 算 額			合 計
	当 初 予 算 額			
収益的収入	第1款 モーターボート 競走事業収益	17,174,734		17,174,734
	第1項 営業収益	17,150,307		17,150,307
	第2項 営業外収益	24,427		24,427
収益的支出	第1款 モーターボート 競走事業費用	15,484,262		15,484,262
	第1項 営業費用	15,434,259		15,434,259
	第2項 営業外費用	3		3
	第3項 予備費	50,000		50,000
資本的収入	第1款 資本的収入	1		1
	第1項 固定資産売却代金	1		1
資本的支出	第1款 資本的支出	1,988,801		1,988,801
	第1項 建設改良費	48,800		48,800
	第2項 投資	1		1
	第3項 貸付金	1,930,000		1,930,000
	第4項 予備費	10,000		10,000

## 水 道

## (1) 事業の概況

水道事業は、清浄で豊富な水を供給し公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与し、企業の経済性を發揮して市民の健康を守るため日夜努力しています。

一方生活の向上に伴い、激増する水需要と市民皆水道を目標に、市基本構想に基づく第6回拡張事業に本年度から着手しましたが、インフレによる水道器材の高騰並びに資材不足等により50.3%の施工にとどまり

ました。

経営面については、昭和48年度の決算において4,833千円の純損失を生じ一段と厳しい財政状態に直面しています。

## (2) 経理の状況

経理の状況は別表1のとおりです。



別表1

経 理 の 状 況

昭和49年3月31日現在 (単位千円)

区 分	予 算 額					予算執行額	
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	合 計		
収益的収入	第1款 水道事業収益	177,178	26,367	0	0	203,545	195,049
	第1項 営業収益	176,351	18,485	0	0	194,836	184,434
	第2項 営業外収益	827	7,882	0	0	8,709	10,615
	合 計	<b>177,178</b>	<b>26,367</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>203,545</b>	<b>195,049</b>
収益的支出	第1款 水道事業費用	177,178	26,367	0	0	203,545	199,882
	第1項 営業費用	152,864	27,257	51	0	180,172	176,743
	第2項 営業外費用	23,914	△ 890	0	0	23,024	23,139
	第3項 予備費	400	0	△ 51	0	349	0
合 計	<b>177,178</b>	<b>26,367</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>203,545</b>	<b>199,882</b>	
資本的収入	第1款 資本的収入	114,525	73,300	0	0	187,825	147,917
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1	96
	第2項 寄附金	1	0	0	0	1	0
	第3項 工事負担金	1	10,000	0	0	10,001	10,000
	第4項 企業債	50,000	0	0	0	50,000	10,000
	第5項 他会計負担金	2,025	100	0	0	2,125	2,125
	第6項 他会計補助金	1	0	0	0	1	0
	第7項 出資金	62,496	63,200	0	0	125,696	125,696
合 計	<b>114,525</b>	<b>73,300</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>187,825</b>	<b>147,917</b>	
資本的支出	第1款 資本的支出	127,788	82,409	0	0	210,197	144,663
	第1項 建設改良費	116,826	81,509	0	0	198,335	133,801
	第2項 企業債償還金	9,962	900	0	0	10,862	10,862
	第3項 予備費	1,000	0	0	0	1,000	0
合 計	<b>127,788</b>	<b>82,409</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>210,197</b>	<b>144,663</b>	

(3) 一時借入金、企業債の現在高

昭和49年3月31日現在の一時借入金の現在高は別表2、企業債の現在高は別表3のとおりです。

別表2

一 時 借 入 金 明 細 書

昭和49年3月31日現在 (単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	49年3月31日残高	備 考
10,000	10,000	0	借入先 大村市モーターボート競走事業 借入限度額 70,000

別表3

## 企業債明細書

昭和49年3月31日現在(単位千円)

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率%	償還終期	備考
			当年度償還高	償還累計					
建設改良費	36.10.30	20,000	733	6,340	13,660	20,000	6.5	61.2.1	大蔵省資金運用部
"	37.5.31	62,000	2,132	17,381	44,619	62,000	6.5	62.2.1	"
"	37.5.31	15,000	1,154	11,538	3,462	15,000	7.4	52.3.20	公営企業金融公庫
"	43.3.1	30,000	469	2,414	27,586	30,000	6.5	73.3.1	大蔵省資金運用部
"	43.5.28	20,000	1,000	3,000	17,000	20,000	7.0	66.3.20	公営企業金融公庫
"	44.1.20	40,000	587	2,593	37,407	40,000	6.5	74.3.1	大蔵省資金運用部
"	44.2.28	20,000	1,000	2,000	18,000	20,000	7.0	67.3.20	公営企業金融公庫
"	45.2.27	28,000	1,400	1,400	26,600	28,000	7.0	68.3.20	"
"	45.3.14	72,000	1,002	2,825	69,175	72,000	6.5	75.3.1	大蔵省資金運用部
"	45.8.31	18,000	900	900	17,100	18,000	7.0	68.3.20	公営企業金融公庫
"	47.3.27	40,000	484	939	39,061	40,000	6.5	77.3.1	大蔵省資金運用部
"	47.3.20	20,000	0	0	20,000	20,000	6.7	70.3.20	公営企業金融公庫
"	49.3.30	10,000	0	0	10,000	10,000	7.5	79.3.1	大蔵省資金運用部
合計		395,000	10,861	51,330	343,670	395,000			

## (4) 決算の状況

昭和48年度の決算は、4,833,082円の当年度純損失を生じましたが、前年度からの繰越利益剰余金756,864円をあて、差引4,076,218円の翌年度繰越欠損金となります。

ます。

昭和48年度末の給水人口は47,690人で前年度末より2,107人の増、給水戸数は12,408戸となっています。なお配水量は別表4のとおりです。

別表4 配水量 単位m<sup>3</sup>

月次	配水量	一日平均配水量
10月	352,245	11,363
11月	331,205	11,040
12月	331,502	10,694
1月	320,567	10,341
2月	300,530	10,733
3月	343,494	11,080